



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 ヘリオス テクノ ホールディング株式会社 上場取引所 東・大  
 コード番号 6927 URL <http://www.heliostec-hd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田原 廣哉  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役統括管理部長 (氏名) 川坂 陽一 (TEL) (079)263-9500  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,469	△29.5	△235	—	△162	—	△151	—
23年3月期第1四半期	3,500	98.6	△123	—	△87	—	△71	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △153百万円(—%) 23年3月期第1四半期 △75百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△9.18	—
23年3月期第1四半期	△3.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	11,046	6,956	63.0
23年3月期	11,516	7,200	62.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 6,956百万円 23年3月期 7,200百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.50	5.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,146	△29.6	△360	—	△278	—	△212	—	△12.81
通期	13,169	△5.4	△229	—	△52	—	30	△91.7	1.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期1Q	22,806,900株	23年3月期	22,806,900株
24年3月期1Q	6,259,410株	23年3月期	6,259,410株
24年3月期1Q	16,547,490株	23年3月期1Q	22,109,589株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### (1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、足踏み状態を続けており、東日本大震災による原子力災害、電力の供給不足等は、企業の生産活動へ影響を及ぼし、更には、欧州の債務問題や米国経済の先行き懸念からの警戒感に伴い派生する円高の進行や、個人消費の低迷など、当社を取り巻く経営環境は厳しいものと言わざるを得ません。

このような厳しい経済環境の中、当社グループは、新製品の開発、市場投入の前倒しを推し進め、また資材コストの圧縮、固定費削減策等の諸施策を推進いたしました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同四半期と比べ1,031百万円(29.5%)減収の2,469百万円となり、営業損失235百万円、経常損失162百万円、四半期純損失は151百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① ランプ事業

ランプ事業につきましては、プロジェクター市場では、業務用・学校教育用プロジェクター等の需要は堅調に推移しておりますが、円高の影響が大きく、プロジェクター用ランプの売上高は、前年同四半期と比べ30.2%減収の738百万円となりました。一般照明ランプについては、LEDランプの販売が6月より急激に伸びてきておりますが、ハロゲンランプについては関東以北を中心に販売が減少し、前年同四半期と比べ12.7%減収の488百万円となりました。一方、露光装置ユニットにおいては、前年同四半期と比べ691.8%増収の134百万円となりました。この結果、第1四半期連結累計期間において売上高は、前年同四半期と比べ16.7%減収の、1,361百万円となりました。

#### ② 製造装置事業

製造装置事業につきましては、Flat Panel Display市場において、中国を中心としたアジア市場の需要拡大を背景に設備投資が行われていたましたが、それが一段落し、今後新たに生まれる市場、スマートフォン、タブレット端末用の配向膜製造装置、タッチパネル製造装置への投資等、意欲的な投資環境に対応するため、ナカンテクノ株式会社は、積極的に新たな装置の開発、受注に取り組んでおりますが、第1四半期連結累計期間において売上高は、前年同四半期と比べ54.6%減収の、599百万円となりました。

#### ③ 検査装置事業

検査装置事業につきましては、国内のスマートフォン、タブレット端末用のマクロ検査装置（深傷検査装置）の需要が出てきております。第1四半期連結累計期間において売上高は、新たに開発したS-Lightを積極的に展開しましたが、前年同四半期と比べ20.4%減収の、123百万円となりました。

#### ④ 人材派遣事業

人材派遣事業につきましては、技術者派遣を中心としているため、安定しております。スタッフの質的向上、顧客のニーズにあった対応を行い、更なる営業強化を図ってまいります。第1四半期連結累計期間において売上高は、前年同四半期と比べ5.3%減収の、456百万円となりました。

## セグメント別売上高、営業利益

(単位：百万円、%)

セグメント	前第1四半期連結累計期間			当第1四半期連結累計期間		
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益
ランプ事業	1,634	46.7	94	1,361	55.1	△21
製造装置事業	1,321	37.7	△18	599	24.3	△104
検査装置事業	155	4.4	△42	123	5.0	7
人材派遣事業	482	13.8	3	456	18.5	21
調整額	△93	△2.6	△160	△72	△2.9	△138
合計	3,500	100.0	△123	2,469	100.0	△235

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ、143百万円減少しております。主な増加は、現金及び預金253百万円、商品及び製品30百万円であり、主な減少は、受取手形及び売掛金273百万円、仕掛品45百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、326百万円減少しております。主な減少は、有形固定資産56百万円、投資その他の資産のその他に含まれております長期未収入金256百万円であります。

その結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ4.1%減少の、11,046百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ、99百万円減少しております。主な増加は、1年内返済予定の長期借入金41百万円、その他に含まれております未払金153百万円であり、主な減少は、未払法人税等226百万円、賞与引当金115百万円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、126百万円減少しております。主な増加は、退職給付引当金3百万円であり、主な減少は、長期借入金77百万円、繰延税金負債31百万円であります。

その結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ5.2%減少の、4,090百万円となりました。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ244百万円減少しております。主な減少は、利益剰余金であります。利益剰余金の主な減額は、当期純損失による減少151百万円、配当金の支払いによる減少91百万円であります。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3.4%減少の、6,956百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度における自己資本比率は、前連結会計年度末の62.5%から63.0%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日の決算発表時に公表いたしました業績予想のうち、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正しております。具体的な内容については、本日(平成23年8月5日)公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,617,737	1,871,593
受取手形及び売掛金	2,841,474	2,568,137
商品及び製品	256,548	286,817
仕掛品	893,180	847,939
原材料及び貯蔵品	640,714	640,113
その他	560,916	451,304
貸倒引当金	△25,085	△23,950
流動資産合計	6,785,485	6,641,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,532,976	1,505,653
土地	1,250,227	1,250,227
その他(純額)	903,196	874,427
有形固定資産合計	3,686,400	3,630,308
無形固定資産		
のれん	200,685	183,961
その他	76,551	110,127
無形固定資産合計	277,237	294,089
投資その他の資産		
その他	1,103,874	809,683
貸倒引当金	△336,295	△329,434
投資その他の資産合計	767,579	480,249
固定資産合計	4,731,216	4,404,646
資産合計	11,516,701	11,046,603
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,162,908	1,102,416
1年内返済予定の長期借入金	254,820	296,220
未払法人税等	231,987	5,916
賞与引当金	176,150	60,980
製品保証引当金	17,736	15,394
工事損失引当金	88,374	44,521
その他	673,434	980,475
流動負債合計	2,605,410	2,505,926
固定負債		
長期借入金	796,330	718,825
繰延税金負債	442,039	410,617
退職給付引当金	158,713	161,905

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
その他	313,963	293,190
固定負債合計	1,711,046	1,584,538
負債合計	4,316,457	4,090,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,133,177	2,133,177
資本剰余金	2,563,867	2,563,867
利益剰余金	4,065,923	3,822,950
自己株式	△1,567,420	△1,567,420
株主資本合計	7,195,548	6,952,574
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,696	3,564
その他の包括利益累計額合計	4,696	3,564
純資産合計	7,200,244	6,956,138
負債純資産合計	11,516,701	11,046,603

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,500,948	2,469,062
売上原価	2,887,987	2,013,560
売上総利益	612,961	455,501
販売費及び一般管理費	736,377	690,581
営業損失(△)	△123,415	△235,079
営業外収益		
受取利息	460	19
受取配当金	964	3,571
業務受託手数料	57,005	102,140
負ののれん償却額	10,038	10,038
雑収入	5,053	11,662
営業外収益合計	73,521	127,432
営業外費用		
支払利息	4,442	4,120
為替差損	32,144	27,358
投資有価証券評価損	1,360	23,314
雑損失	—	32
営業外費用合計	37,948	54,827
経常損失(△)	△87,842	△162,474
特別利益		
固定資産売却益	133	—
特別利益合計	133	—
特別損失		
固定資産除却損	213	—
特別損失合計	213	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△87,922	△162,474
法人税、住民税及び事業税	21,819	3,921
法人税等調整額	△37,824	△14,432
法人税等合計	△16,004	△10,511
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△71,918	△151,962
四半期純損失(△)	△71,918	△151,962

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△71,918	△151,962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,475	△1,132
その他の包括利益合計	△3,475	△1,132
四半期包括利益	△75,393	△153,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△75,393	△153,094
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

## (追加情報)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

## (4) セグメント情報

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置 事業	検査装置 事業	人材派遣 事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	1,634,289	1,321,188	86,827	458,644	3,500,948	—	3,500,948
セグメント間の内部売上高 又は振替高	544	—	68,774	23,903	93,222	△93,222	—
計	1,634,833	1,321,188	155,601	482,547	3,594,171	△93,222	3,500,948
セグメント利益又は損失(△)	94,128	△18,288	△42,361	3,396	36,875	△160,290	△123,415

(注) 1 セグメント利益の調整額△160,290千円には、セグメント間取引消去△7,091千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△153,199千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置 事業	検査装置 事業	人材派遣 事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	1,361,173	579,411	110,293	418,183	2,469,062	—	2,469,062
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33	20,100	13,502	38,705	72,340	△72,340	—
計	1,361,207	599,511	123,795	456,889	2,541,403	△72,340	2,469,062
セグメント利益又は損失(△)	△21,979	△104,642	7,618	21,969	△97,033	△138,045	△235,079

(注) 1 セグメント利益の調整額△138,045千円には、セグメント間取引消去2,976千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△141,022千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。